

能登半島派遣報告

会場

輪島商工復興センター会議室
(輪島商工会議所仮設事務所内)

応援経営支援員

当所支援グループ

浅野 冴香



5月7日～9日の3日間、輪島商工復興センター会議室にて応援経営支援員として相談対応にあたりました。ゴールデンウィーク明けかつ小規模事業者持続化補助金の一般型・災害枠の申請開始前の時期だったこともあり、相談予約は少ない状態でした。

私に対応させていただいたなかで最も印象に残っているのは、輪島塗^{わんきじ}の椗木地を製造する事業者の方です。地震によって作業場が全壊したため、以降は県外の企業で勤務され、少し経ってから輪島に戻ってこられたとお伺いしました。現在は複数の職人が作業している工房があり、工房を改修した際の費用や今後の販路開拓に向けて活用できる補助金を探しているとのこと相談でした。そこで、持続化補助金の概要や石川県の上乗せ補助制度について説明し、必要書類などの確認を行いました。相談後の軽い雑談では、岐阜市から来ましたと自己紹介したところ、過去に岐阜城を訪れたことがありロケーションが非常に良くて素晴らしかったとお話いただき、輪島の方の優しさにも触れることができました。

輪島市内は地震・豪雨の被害がまだ残っており、倒壊しそうな建物や補修されていない歩道が散見される状態です。ただ、海沿いに行くと日本海を一望することができ、とても美しい景色を眺めることができました。これから復興が進み、観光の受け入れ体制が整った際はプライベートでもぜひ訪れてみたいと思います。

